

V 中央図書館の整備に向けて

1 基本構想の策定（平成 28 年度）

(1) 概要

学校校舎を暫定活用している現在の本館の恒久整備に向けた取り組みの第一段階として、平成 28 年 6 月から、本館・分館のあり方を含めた全市図書館システムの再構築と、全市の図書館サービスの充実を支えつつ、高度専門的な情報や多様な活動の場を提供する中央図書館について検討し、これらを平成 29 年 3 月に「多摩市立図書館本館再構築基本構想」としてまとめました。検討にあたっては、基本構想策定委員会を設置し、策定委員会の審議（全 7 回）とあわせて市民団体のヒアリングや市民フォーラム、パブリックコメントを実施するなどして、教育委員会で決定しました。この基本構想を、中央図書館の整備に向けて、今後、策定を予定する諸計画の基本的方針とします。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
基本構想策定委員会委員謝礼	737 千円	基本構想策定委員会の委員謝礼（10 人）。全 7 回分
基本構想策定コンサルティング業務委託料	4,968 千円	基本構想の策定に関する調査・提案事項や策定委員会・事務局支援等のコンサルティング業務委託
講師謝礼	24 千円	市民フォーラムにおける基調講演の講師謝礼
合計	5,729 千円	

2 基本計画の策定（平成 29～30 年度）

(1) 概要

平成 30 年 2 月から、基本構想で示された将来像、検討課題を踏まえ、新本館の運営やサービス、資料、機能に応じた必要な施設の概要、整備費用の概算などを検討し、これらを 8 月に「多摩市立図書館本館再整備基本計画」としてまとめました。検討にあたっては、基本計画検討委員会を設置し、検討委員会の審議（全 8 回）とあわせて市民団体のヒアリングや市民フォーラム、パブリックコメントを実施するなどして、教育委員会で決定しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
講師謝礼	42 千円	基本計画検討委員会において実施した学習会及び市民フォーラムの講師謝礼（30 年度支出）
基本計画検討委員会委員謝礼	645 千円	基本計画検討委員会の委員謝礼（11 人）。全 8 回分（29～30 年度支出）
基本計画コンサルティング業務委託料	7,992 千円	図書館本館再整備基本計画を策定するためのコンサルティングによる業務支援委託（30 年度支出）
バス借上料	68 千円	先進図書館（浦安市立中央図書館・ゆいの森あらかわ）視察のためのバス借上料（29 年度支出）
会議室使用料	11 千円	基本計画検討委員会の審議のため利用した会議室の使用料（29 年度支出）
合計	8,758 千円	

3 基本・実施設計業務委託の受託者選定と基本・実施設計業務の開始（平成 30 年度）

(1) 概要

多摩市立図書館本館再整備基本・実施設計業務委託の受託候補者の選定を、公募型プロポーザル方式により行いました。平成 30 年 10 月から参加事業者を公募し、提出される技術提案を基本・実施設計業務委託プロポーザル審査委員会において審査しました。書面審査、プレゼンテーション審査を経て、平成 31 年 1 月に最適受託候補者を選定し、契約締結しました。同年 2 月から基本・実施設計業務に着手しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
基本・実施設計委託審査委員会委員謝礼	137 千円	プロポーザル審査委員会のうち学識経験者委員の謝礼（4 人）。全 3 回分
基本・実施設計業務委託料	45,300 千円	基本・実施設計業務委託の前払い部分
合計	45,437 千円	

4 基本設計の完了と実施設計業務の取り組みについて（平成 31・令和元年度）

(1) 概要

基本設計業務は、基本計画で示された中央図書館像の実現に向けて、平成 31 年 2 月から検討を開始しました。市と設計者の内部検討に加えて、ワークショップや市民説明会の市民意見も参考にしながら、設計の取り組みを進め、令和元年 7 月に基本設計をまとめました。

また、基本・実施設計の基礎資料とするため、並行して敷地測量と地盤調査業務も行いました。

令和元年 8 月からは、基本設計を基に、今後の建設工事に向けて、実施設計業務に取り組み、内容の具体化・詳細化、発注図書の作成を進めてきました。当初は、令和 2 年 3 月中の完了を予定していましたが、設計を一部修正する必要性が生じたため、設計期間を令和 2 年 5 月まで延長しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
敷地測量業務委託料	2,925 千円	敷地の形状等を把握し、建築物の設計の基礎資料とするために敷地測量を行った。
地盤調査業務委託料	5,419 千円	敷地の地盤の状態を把握し、建築物の構造設計の基礎資料とするための地質調査を行った。
合計	8,344 千円	

5 実施設計の完了と建設工事の契約締結について（令和 2 年度）

(1) 概要

中央図書館整備に係る実施設計業務については、設計作業終盤で、建築確認の審査を取り扱う指定確認検査機関から都市計画法に定める高度地区に係る部分で是正措置を行うよう指摘があったため、契約期間を延長し、図面修正や構造計算、エネルギー消費性能の再計算等を行い、5 月に設計業務を完了しました。

実施設計を基に、令和 2 年 6 月から 8 月に中央図書館建設工事と関連する付帯工事 3 件（計 4 件）の入札手続きを行いましたが、不調となりました。このため、9 月に設計業者と再設計業

務委託を締結し、設計内容と設計金額の一部直しなどを行い、11月から再入札の手続きに臨み、令和3年2月に4件とも落札されました。令和3年3月議会における契約議決も可決されましたので、落札業者と令和3年3月15日に契約締結しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
消耗品	174千円	中央図書館の環境性能を評価する掲示用プレートや広報用の資器材の購入等
図書館本館再整備基本・実施設計業務委託料	107,317千円	基本・実施設計業務委託の完了払い部分
多摩中央公園工事予定看板更新作業業務委託料	165千円	中央公園内に中央図書館建設工事等に伴う園路閉鎖・迂回をお願いをお知らせする看板を設置している。入札不調により、着工が遅れたため、看板のお知らせ内容の一部を更新した。
中央図書館建設工事等に係る再設計業務委託料	1,716千円	建設工事に係る入札手続きが不調になったため、再入札に向けて、実施設計の一部見直し業務を行った。
建築物環境性能評価取得業務委託料	77千円	中央図書館が、省エネ・省CO2性の高い環境配慮型の公共建築物であることを証明するために、第三者認証による環境性能評価を取得した。
多摩市立中央図書館建設に伴う電気設備切回し工事	15,010千円	中央図書館の整備予定地には、中央公園内の電気設備等が埋設されているため、建設工事に先行して、電気設備等を移設する工事を行った。
合計	124,459千円	

6 建設工事と中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクトの開始（令和3年度）

(1) 概要

中央図書館建設工事は、令和3年4月10日の市民参画による「樹木伐採起工式」を実施して以降、本格的に開始しました。起工式は、建設工事のスタートであるとともに、中央図書館の整備により伐採した多摩中央公園の樹木の有効活用事業（中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクト）にも位置付けています。本プロジェクトの一環として、令和3年7月31日・8月1日には小学生以下を対象に木工体験講座、令和4年1月15日・1月29日・2月13日には全3回連続講座「炭やき体験講座」も開催しました。

建設工事では、主に伐採工事・掘削工事・基礎工事を進めましたが、掘削工事の土砂処分及び既設埋設物の対応に遅れが生じたため、工期の延長が必要になりました。これにより、竣工を令和4年12月28日から令和5年3月15日に、開館予定を令和5年5月から同年7月に変更しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
講師謝礼・グリーンボランティア謝礼・消耗品・レクリエーション傷害保険料	512千円	中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクトの各種体験講座に係る経費
自家用電気工作物保安点検委託料	162千円	中央図書館の自家用電気工作物の保安点検に係る経費
多摩市立中央図書館建設工事監理業務委託料	23,900千円	中央図書館建設工事の監理業務に係る経費
伐採木を使用した家具等制作業務委託料	702千円	中央図書館整備の際に伐採した樹木から中央図書館の閲覧用テーブル等を作成するための経費
多摩市立中央図書館建設工事	660,600千円	中央図書館の建設工事に係る経費
合計	685,876千円	